



- 微小電気ノイズ
- 定格25W/最大50W
- 周波数帯域5KHz
- 強制空冷方式
- デジタルスイッチ(DTS)により動作中にアンブトルクゲイン変更可能
- 温度過昇防止機能
- 選択可能な電流制限機能

用途

- ボイスコイルモータ
- 計測ツール
- X-Yマイクロステージ
- 小型DCモータ

静かで滑らかなパワーをブラシモーターに供給するために用意された強力なりニアアンプ

TA105はリニアサーボモータアンプで50Wまでのパワーで、ブラシモーター用に設計されています。

TA105はボイスモータに要求される、小電気ノイズでの動作は高度な精密位置決装置などで超低騒音駆に対し最適な解決策となるでしょう。

トラストオートメーションのDTS (Dynamic Transconductance Selection) 機能は高分解能で動作中にアンプのトルクゲインを変えることが可能なため、アンプのパワーの余裕を多く取る必要がありません。

DTS機能はトランスオートメーションはアンプのすべてに付加されています。

TA105の動作モードの選択はユーザがディップスイッチの設定にて、電圧モードあるいは電流モードの選択ができます。

トラストオートメーションは組込みと操作がきわめて簡単な製品を提供します。アンプとの接続はコネクタプラグで行い、すべての接続は容易に着脱可能になっているためハードウェア費用、組み立て時間などを低減できます。

TA105

コネクタピン配置

コネクタ - J1

Wago P/N 733-110

Pin	信号名
1	コマンド入力信号 A+
2	コマンド入力信号 A-
3	Aux Gnd
4	Aux Gnd
5	トランスコンダクタンス設定 Bit D0
6	トランスコンダクタンス設定 Bit D1
7	/ENABLE*
8	FAULT*
9	Aux Gnd
10	V _{AUX} (user供給電源 +5V)**

コネクタ - J2

Wago P/N 734-105

Pin	信号名
1	Motor +
2	Motor -
3	GND
4	GND
5	V _{SUPPLY} (15-48VDC)

* Aux Gndを基準にする

**User供給電源/オプティカルアイソレーションと接続(オプション)

スイッチ設定

S1 - システム構成

SW#	DOWN
1	TA105電源 +5V (最大20mA)
2	Aux Gnd GNDと接続
3	/FAULT
4	電流モード
5	DTS bit 0
6	DTS bit 1

UP
User電源 +5V (オプティカル アイソレーション)
Aux Gnd GNDから分離
FAULT
電圧モード (Av=20)

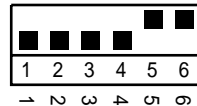
Gain - トランスコンダクタンス & DTS
設定

	S1-5	S1-6
10V in = 0.5A out	Down (0)	Down (0)
10V in = 1.0A out	Up (1)	Down (0)
10V in = 1.5A out	Down (0)	Up (1)
10V in = 2.0A out	Up (1)	Up (1)

注意:

DTS使用時には、S1-5とS1-6を"UP"側にする

S1-5, S1-6を
UP側にする



電気的

電源電圧	15-48V
モータ電圧相当	±43V以下*
出力電流	最大±2A**
Fault	TTL レベル 0 or 1
/Enable	TTL レベル 0
コマンド入力	±10V
トルクゲイン	0.05-0.2A/V
周波数帯域	5KHz***

*モータ負荷に依存している

**0.5秒

***2.5 mH負荷

機械的

長さ	5.5インチ (余裕 > 強制空冷のため各端における1インチ以上の十分なクリアランスが必要)
幅	2.2インチ
高さ	2.1インチ
重量	635g
取付	(4) 6-32 screws

最大許容値

電源電圧	52V
コマンド入力	±12V
ヒートシンクの温度	75°C
放熱	- 連続 30W
	- 最大 50W